

# 松波小 道徳通信



## 互いの頑張りを認め合い…

秋が深まり、木々が紅葉する時季を迎えましたね。先日の校内マラソン大会では色づく木々の中、子どもたちが素晴らしい走りを見せてくれました。緊張する子も少なくありませんでしたが、一人ひとりが目標に向かって全力で走り切ることができたと思います。翌日、校内でも色づく木々を見つけました。本校の取り組みの一つである「がんばりの木」という掲示です。子どもたちが行事や学習に一生懸命取り組んでいる友達について実の形をしたメッセージカードに書き、職員室前の大木に貼ります。これからも子どもたちにお互いの良さを認め合い、みんなで高め合っていてほしいです。



## アンケートのご協力、ありがとうございました！

1学期の回答と比較すると、「あなたのお子さんは、家で道徳の授業の話を家でしている」や「これまでにお子さんの道徳の授業を参観したことがある」といった項目の肯定的回答が増え、本校の道徳教育の広まりを感じることができました。また、みなさんからいただいたご意見も記載します。今後も、松波小学校の子どもたちによりよい道徳教育を行うため、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

(保護者の声)

〇いつもありがとうございます。子どもたちのために、十分な教育活動をしていると思います。これからもよろしくお願いします。

〇通信の「まつな実」の取り組みを見ました。子ども達が他の友達の様子を知ることで、がんばりややる気につながり、よい循環になればいいなと感じました。

## 授業のようす、紹介します (^\_^)

今回は5年生の授業の様子を紹介します。今回も級外道徳で教頭先生が授業をしました。「本当の挨拶・礼儀とは何か」を漫画のひとコマや5年生自身の体験、ガソリンスタンド店長さん(教頭先生の知人)の話を通して考え、自分自身を振り返ってみました。そして、これからの挨拶・礼儀をどうすべきかを決めていました。

